

Learning for tomorrow ～明日への学び～

皆さんの将来の可能性は無限大だと大人は言います。
皆さんは何者にもなることができる、と。
でも、正確に言うと、そこに「但し」が加わります。
「但し、ひたむきに努力を積み重ねてきた人に限られる」ということを
大人はあまり教えてくれません。

何年か後にやってくる進路選択の自由は、
ひたむきに努力を積み重ねてきた人に与えられるギフトです。
皆さんの今日の学びは明日へと繋がる学びであることを知っていただきたい。
今日の学びの積み重ねの上にあなたの未来があります。

沿 革

1880(明治13)年	増谷かめ 神戸市御影に裁縫塾を開設	2013(平成25)年	夙川学院短期大学が神戸ポートアイランドへ移転
1927(昭和 2)年	増谷高等女学校を設立	2016(平成28)年	夙川学院中学校・高等学校が 神戸ポートアイランドへ移転・男女共学
1948(昭和23)年	西宮大学獅子ヶ口(現 神園町)に移転 夙川学院と改称し、中学校・高等学校設置	2018(平成30)年	11月22日に学校法人夙川学院より、 学校法人須磨学園へ設置者変更を兵庫県知事より認可
1965(昭和40)年	夙川学院短期大学開学	2019(令和 1)年	夙川学院中学校・高等学校が会下山町へ移転 4月1日より学校法人須磨学園夙川中学校・ 高等学校に名称を変更
1967(昭和42)年	夙川学院短期大学付属幼稚園開園	2022(令和 4)年	高等学校1期生 卒業
1980(昭和55)年	学院創立100周年記念事業として記念館竣工	2025(令和 7)年	中高一貫1期生 卒業
1990(平成 2)年	学院創立110周年記念事業としてプール・体操場建設		
2010(平成22)年	夙川学院創立130周年記念式典挙行		



Learning for
tomorrowの実践

理事長 面 泰子

私たちは2019年に、新しく夙川中学校・高等学校を始めました。この少子化の時代に、なぜ新しい学校なのかというと、私たちが目指す学校教育は、新しい学校だからこそできる教育であり、また少人数だからこそ実現できる教育だと考えるからです。「生徒一人ひとりの個性を尊重し、持てる能力を最大限に伸ばし、希望する進路の実現を図る」ことを目指してまいります。夙川中学校とともに“Learning for tomorrow”を実践していきましょう。

法人理念

わたしたちは
地域が誇れる
魅力ある学校づくりを通じて
「個」の自立心と向上心を
常に育み
心豊かな社会づくりに貢献します。

法人ポリシー

Being fair.

教育目標

自分らしさを育む

「個性」を伸ばす
「得意」を伸ばす



受験教育と教養教育と
総合教育

学園長 面 和彦

須磨学園が20年かけて取り組んできた受験教育を夙川中学校・高等学校では10年以内に実現したいと考えています。また受験教育だけでなく、これから必要とされる教養力と総合力も合わせて学ぶことのできる学校にします。みなさん、ぜひ夙川中学校・高等学校に来てください。

教育方針

生徒の個性を最大限に伸ばす
生徒の「好き」を大切にする



自分らしさを育む 「明日への学び」

専門性・人間性・国際性 3つの「生きる力」を身につけ、
「なりたい自分」になって「社会と関わっていく」。

3つの「生きる力」

専門性 Specialty

- 基礎学力
- 論理的な思考力
- 独創性
- 好きを伸ばす



人間性 Humanity

- 規範意識
- 社会性
- 責任感
- 仕事に対する意識の高さ
- チームワーク



国際性 Internationality

- 英語力
- コミュニケーション能力
- プレゼンテーション能力
- 異文化理解



学びの特色

「個性」と「得意」を伸ばすための環境を整えています。

授業が終われば自ら学ぶ



放課後、各教科で習熟度に合わせた特別講座を開講しており、生徒は希望する講座を自分で選択して受講することができます。また放課後だけでなく長期の休み中も開講されます。

英語力を磨く



読む力・書く力だけでなく、聞く力・話す力が身につくようになります。また、海外研修や国内語学研修などの国際交流を通して英語で表現する力を身につけます。

新しい入試制度に対応するカリキュラム



大学入試制度改革に対応するために求められる主体性・多様性・協働性を身につけるため、英語力を磨く・キャリア教育・個別指導・受験対策などを行います。

部活動と両立する



計画的に時間を使い、質の高い授業を活用することで、勉強と部活動を両立させて文武両道を実現します。

夙川中学校の教育



PMTMを使うことで偏らない学習プランができます。

TBM教育

真の目的は「創造性を育む」こと

金曜日の1限に、「PMTMの時間」があります。「目標を達成するために何をすべきか」を書き出すのがPM(プロジェクトマネジメント)、そして「それをいつするのか」をスケジュールに落とし込むのがTM(タイムマネジメント)です。

TBM(To Be Myself)シートの活用でさらに中身のあるものに

TBMシートでは新学期を迎えるたびに将来の夢や長期的なテーマについて考え、シートに書いていきます。「なりたい自分」をイメージしておくことで日々の取り組みがさらに中身の濃いものになります。

TBM・xyzT・PQRSノート



- TBMシート:「なりたい自分」を書き出す
- xyzTシート:自分の心と向き合って、自分の考えを確かめる
- PQRSシート:自分と周囲との関わりを考え、どのように行動するのかを考える

PM(プロジェクトマネジメント)ノート



- 大きな目標(なりたい自分・進路目標) 小さな目標(1年・学期・月・週)を決める
- 目標達成のためにすべきことを決める (具体的な学習・部活動・趣味等)

TM(タイムマネジメント)ノート



- 「する」と決めたことを「いつするか」を決める (スケジュール管理)
- 過ぎた時間を分析し、生活に改善を加える

ICT教育



情報社会に必要なリテラシーとモラルの向上を図る

校内にWi-Fi環境を完備しています。1人1台の「制パソコン・制携帯(スマートフォン)」を配付し、危険性やルールを指導します。授業や課題などで積極的に活用し、情報リテラシーの向上を図っています。オンラインの授業にもスムーズに対応できます。

LCT(リーダーシップ)教育



集団の中で「自分の役割」を考え、行動する力を養う

学校行事やクラス活動を通じ、リーダーシップやチームワークを考える機会を設けています。生徒自らがリーダーシップを発揮し、協力して1つのものを創り上げることで、社会生活におけるコミュニケーション能力を育成します。

BNIT教育



演習を通じて、メディアリテラシーを養成する

BNITとは、Books・Newspapers・Internet・Televisionの頭文字を組み合わせたもので、情報検索の方法を学び、問題解決能力、メディアリテラシーなどを養う授業です。個人研究や大学生活でも生かせる論文執筆の基礎力も身につけられます。

国際理解教育



違いを違いとして受け入れる

海外研修旅行など異文化に接する機会を数多く設けています。国際社会では、人との関係に垣根を作らず、コミュニケーションをとることが重要です。異文化に接する時に、違いがあるがままに受け入れる寛容性を育みます。また異文化に対する心理的ハードルを下げ、オープンマインドで異文化交流に臨みます。



海外短期留学(高1希望者対象)

夏と春の2回に分け、希望制で短期留学を実施しています。大学の学生寮で約2週間滞在し、語学研修や大学のプログラムなどに参加することで英語力を磨き、国際的視野を広げます。様々なアクティビティを通して大学生や現地の人々と英語で交流し、その国の文化に対する理解を深めます。留学先は、ハーバード大学・カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)、オックスフォード大学・ケンブリッジ大学(イギリス)、プリティッシュコロンビア大学(カナダ)など多岐にわたります。 ※訪問先・滞在期間・プログラムの内容は、年度ごとに異なります。

国内語学研修(高1希望者対象)

世界有数の大学に通う学生たちとディスカッションやプレゼンテーションを英語で行います。本校を会場とし、夏・春に実施します。希望者は海外から参加する大学生・院生のホームステイを受け入れて、家族ぐるみで国際交流を図ることができます。

キャリア教育



様々な体験を積み重ね、「なりたい自分」を見つける

身近な人への職業インタビューに始まり、国内外の大学や研究所、企業を数多く訪問します。様々な進路を実現した卒業生から話を聞く機会もあります。自分の好きな分野や得意分野を見つけ、専門性を高め、進路を実現する力を育成します。

環境教育



環境と社会の持続的な関わり方を日常生活から学ぶ

省エネ、省資源、古紙リサイクル、ごみの分別回収の徹底などを行っています。また、年1回全校生徒にアンケートを実施し、環境への意識を高めています。近年はSDGsへの関心を高める活動も実施しています。

平和教育



長崎に始まり広島で終わる「平和」であることの意味

平和の重要性を学ぶ目的で、中1で長崎、高3で広島を訪問します。現地を訪問する前に、被爆体験伝承者をお招きし、講話をしていただきます。現地訪問は、よりリアルに戦争の悲惨さや平和の尊さを感じるものとなります。



難関国公立大学を目指すコース



Students' Voice

Aコースについて

夙川中学校は少人数制のため先生との距離が近いのが特長です。質問することに抵抗がありましたが、いつの間にか気軽に質問をたくさんすることができるようになりました。また、授業では活発に発言する雰囲気があり、楽しいです。友だちと教え合う姿も見られ、勉強だけでなく友人関係もより良く築くことができます。さらに、研修旅行で実際に体験などをする中で、授業で習った内容の理解がさらに深まり、より良い学びになります。楽しいイベントも多く、充実した学校生活を送ることができています。

稲本 花郁実



最難関国公立大学を目指すコース

Students' Voice

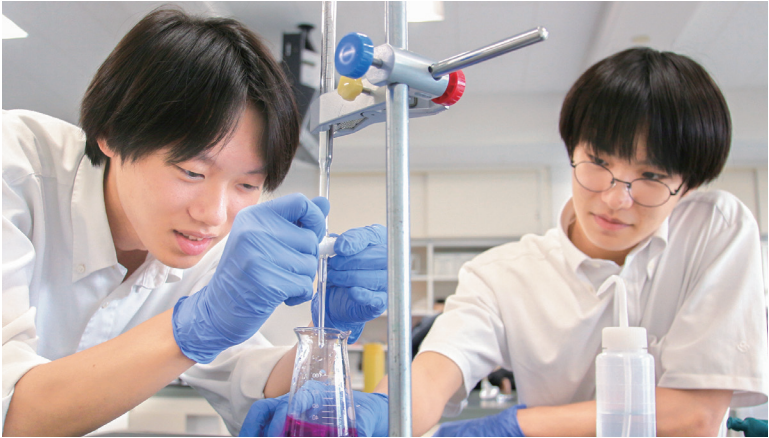
Bコースについて

授業中は先生の話を聞く時はみんなが静かで、話し合う時は全員が積極的に話し合いに参加し、学ぶ場としての雰囲気ができ上がっています。また、休み時間はみんなが仲良く話していて授業中とのメリハリがしっかりとしていながらも、休み時間でも勉強をしている人を邪魔することなく積極的に参加しているなど、個々が勉強ばかりするだけではなく、クラスで一致団結していてとても充実しています。

吉川 理仁



得意をさらに極めるプログラム



Teachers' Voice

Gプログラムについて

得意な分野や特異な才能をもつ生徒のためのプログラムです。通常の授業で基礎学力を確実に身につけたうえで、一人ひとりの知的好奇心をさらに高め、得意や才能を思い切り伸ばす環境を整えます。生徒が自分の可能性に限界を感じることなく、大学進学や将来の専門性へとつなげていけるよう、個々に応じた学びを支援します。さらに、社会性やコミュニケーション能力を育み、仲間とともに楽しく学校生活を送りながら成長を実感し、将来の可能性を広げていく力を育てます。

時間割はコース共通

	月	火	水	木	金	土	
8:30	SHR						
1時限	道徳	書道	国語	英語	PMTM※4	探究 ※1	
2時限	数学	技術・家庭	オーラル	体育	社会		
3時限	社会	技術・家庭	英語	国語	音楽		
4時限	理科	英語	数学	美術	理科		
昼休み						SHR・清掃	
5時限	国語	体育	数学	オーラル	保健	自学 個別指導 クラブ活動	
6時限	LHR	数学	英語	数学	英語		
7時限		社会	理科	国語	国語		
16:00	SHR・清掃						
放課後	クラブ活動/特別講座/個別指導/自学						
下校(19:30)						自学の時間(～21:00) 集団下校(教職員引率)	
自学の時間(～21:00)							
集団下校(教職員引率)							

Teachers' Voice

数学科



考えることの楽しさ

たくさん問題に挑み、経験値を積み重ねることが、「考えることの楽しさ」の出発点です。試行錯誤を繰り返すうちに、バラバラだった知識が組み合わさり、直感的にひらめく瞬間がやってきます。それこそが、みなさん自身の「センス」が磨かれている証拠です。ただの暗記ではなく、自分の手で解法の道筋を見出せた時の「できた!」という喜び。これこそが、考えることの真の楽しさです。

保健体育科



自らの力で健康で豊かな人生にするために

中学、高校と体も心もめざましく成長するみなさんにとって、保健体育の学びは、人生を健康で豊かなものにする土台となります。スポーツの楽しみ方を学ぶことはもちろんですが、健康維持や病気の予防の知識を学び、自らの健康を管理することや、自己の意見や権利を尊重し、他者との関係を築く力が身につく、主体性や協調性を育むことができます。保健体育を通して、自分を見つめ、将来をより良くするための資質・能力を身につけていきましょう。

英語科



Beyond Language

夙川中学校・高等学校の大きな魅力の一つは、世界一周の海外研修旅行とその中で世界の学校との交流です。ここで一つ想像してみてください。この学校交流で世界中の自分と同世代の人たちと英語を使って会話をします。みなさんの考えや気持ちを自由に伝えることができ、国や文化の違いを超え、世界中の人たちと心を通わせて友だちになれる。非常に格好良くて素敵なことだと思いませんか?“言葉を超えた”経験や英語の楽しさをぜひ夙川で体験してください。

理科



見えないものが見えるように

理科を学ぶことの魅力は、「見えないものが見えるようになる」ことだと思います。原子・重力・細胞…どれも人間の目では見ることができないものです。身の回りのよく分からないことを知りたい、見たい、ほんの少しの好奇心が大発見につながるかもしれません。本で得た知識を実験して確かめてみる。他の教科にはない面白さが理科にはあると思います。理科を通じてみなさんと楽しい時間を過ごせることを楽しみにしています。



Gプログラムの学びの環境

自分の能力に限界を設けることなく、知的好奇心をもって学び続ける。仲間と互いに刺激合いながら、自らの将来や「学びたい」という気持ちを深めていく、一人ひとりの特異な才能を伸ばす学びの環境を用意します。

既存の教育実践

- ・探究授業
- ・教科研究部
- ・大学との連携



新たな取り組み

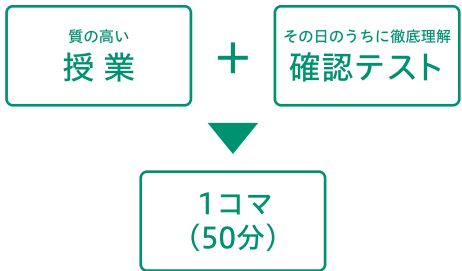
- ・飛び級授業
- ・才能を伸ばす少人数教育
- ・大学講義への参加

授業が基本

授業 + 確認テスト

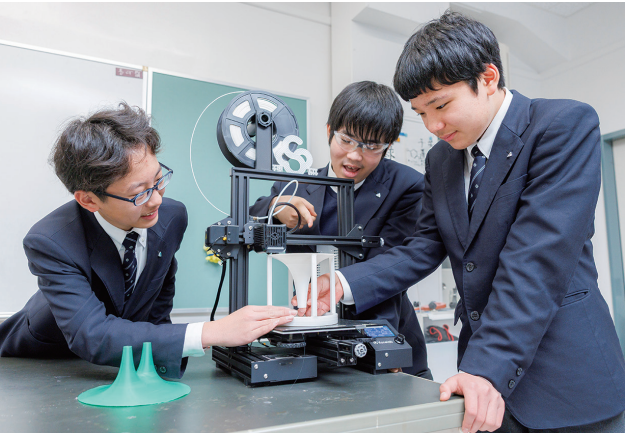
その日のうちに徹底理解

授業と確認テストで1コマと考えます。「その日のうちに完全に理解する」を目標とし、放課後には確認テストの結果をもとに、再テストや個別指導を実施します。



探究理科・数学

探究理科では、実験を通して科学的な考察を行い、知的好奇心を刺激します。探究数学では、計算だけではない数学の奥深い部分に迫ります。なぜこのような結果になったのか、どのように説明すればよいのかを論理的に考えます。



特別授業

各学期末に特別授業を実施します。査考や模試などの結果を分析し、チェック（確認）&リテンション（定着）を何回も重ねていくことで確実に学力をつけます。（全員参加で夏期・冬期・春期に実施）

Active Speaking Assessment

NTE(Native Teacher of English)による実践的な英会話トレーニングを少人数で実施します。海外研修旅行などで行う学校交流会で現地の生徒と英語で臆することなく話せる、簡単な日常会話から状況に応じた会話まで学習します。

インターネット授業配信

感染症の流行時や台風などの気象警報によって登校できない場合でも、自宅と学校をインターネットでリアルタイムに結び、様々なツールを活用しながら学びを止めない双方向授業をしています。時間割に沿っていつも通りの学校生活、各教科の授業を行います。授業は座学だけでなく、体育や音楽など実技も実施します。

CLIL Content and Language Integrated Learning

他教科の授業を英語で行います。英語でコミュニケーションをとりながらワークシートにも取り組み、それぞれの教科を学習していきます。

充実したカリキュラム

◎主要教科にみる中・高一貫カリキュラム進捗表（例）

※基本進度…コース別に授業を展開しますが、その中でも各コース共通の核(コア)となる進度です。※枠内の数字は各教科の1週間あたりの時間数です。

	J1（中1）	J2（中2）	S1（中3）	S2（高1）	V1（高2）	V2（高3）
	基本進度 中1	基本進度 中2	基本進度 中3	基本進度 高1	基本進度 高2	基本進度 高3
英語	●General English あいさつ、アルファベット、フォニックス、疑問文、be動詞、一般動詞、助動詞、進行形、過去形、不規則動詞とその疑問文、否定文、過去進行形、未来の表現、There is 構文 ●Phonetics ●Oral Communication NTE(Native Teacher of English)による少人数制のAll English授業 ●探究英会話 (Active Speaking Assessment)	●General English 比較級、受動態、現在完了、動名詞、不定詞、関係代名詞、現在分詞・過去分詞の形容詞的用法、仮定法 ●Oral Communication NTEによる少人数制のAll English授業 ●英検3級を目指す ●CLIL (Content and Language Integrated Learning) 英語を使って他教科の授業を行う。NTEが担当 ●探究英会話 (Active Speaking Assessment) ●高校入試に挑戦	●英語コミュニケーションⅠ (英語4技能の総合的学習レベル1) 文型、時制、助動詞、受動態、不定詞、動名詞、分詞、分詞構文、関係代名詞、関係副詞、接続詞、比較、仮定法、語法の転換、否定表現、名詞、冠詞、代名詞、形容詞、副詞、前置詞 ●論理・表現Ⅰ ●Oral Communication NTEによる少人数制のAll English授業 ●共通テストレベルリスニング(標準編) ●英検準2級を目指す ●中学内容の復習	●英語コミュニケーションⅡ (英語4技能の総合的学習レベル2) 強調構文、挿入、倒置、譲歩、省略、部分否定 ●論理・表現Ⅱ 重要構文・文法事項中心の和文英訳 ●共通テストレベルリスニング(実践編) ●英検2級を目指す	●英語コミュニケーションⅢ (英語4技能の総合的学習レベル3) ●Reading Paragraph Reading中心の長文読解演習(標準レベル～応用レベル)、精読(英文和訳・応用レベル) ●Writing Paragraph Writing入門(自由英作文)、和文英訳(標準レベル～応用レベル) ●Listening Comprehension Test重視の授業 ●英検準1級を目指す	●Reading Paragraph Reading重視の長文読解演習(早慶上智レベル)、精読・英文和訳(東大・京大レベル) ●Writing Paragraph Writing完成(自由英作文)、和文英訳(東大・京大・阪大レベル) ●Grammar 共通テストレベル総まとめ、早慶上智レベル完全演習 ●東大・外国語学部のリスニング対策 ●Listening Comprehension Test重視の授業 ●英検準1級を目指す
数学	●代数 正の数と負の数、式の計算(1)、方程式、不等式、1次関数、資料の整理と活用 ●幾何 平面図形、空間図形、図形と合同、三角形と四角形 ●探究数学	●代数 式の計算(Ⅱ)、平方根、2次方程式、2次関数、確率と標本調査 ●幾何 図形と相似、線分の比と計量、円、三平方の定理 ●探究数学 ●高校入試に挑戦	●数学Ⅰ 数と式、2次関数、図形と計量、データの分析 ●数学Ⅱ 式と証明、いろいろな式 ●数学A 場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動	●数学Ⅱ 図形と方程式、三角関数、指数関数、対数関数、微分法、積分法 ●数学B 数列、統計的な推測 ●数学C ベクトル	●理系/文系 ●数学C 平面上の曲線と複素数平面 ●理系 ●数学Ⅲ 極限、微分法、積分法 ●文系 ●共通テスト演習ⅠAⅡBC ●個別試験演習ⅠAⅡBC	●理系/文系 ●共通テスト演習 ●東大・京大・国公立大医学部を視野に入れて総復習
国語	●辞書をひき、ことばに親しむ ●様々な文章を読み、味わう 作品の主題や筆者の考えを正確に読み取る ●音読を通して、古典作品に親しむ 「竹取物語」「矛盾」等 ●口語文法 ●読書指導と作文指導 ●書写 ●探究ICT	●様々な文章を読み、味わう 主題を踏まえ、自分なりに表現することを楽しむ ●音読を通して、古典作品に親しむ 「平家物語」「論語」等 ●古典文法に親しむ 「歴史的仮名遣い」「用言」「返り点」等 ●読書指導と作文指導 ●書写 ●探究ICT ●高校入試に挑戦	●様々な文章の読み方を学ぶ 評論、小説、随筆、詩歌 ●古典作品の読み方を学ぶ 高1レベルへ ●古典文法の理解を深める 「助動詞」「再読文字」「否定形」「仮定」等 ●作文指導 ●書写	●様々な文章の読み方を学ぶ 評論、小説、随筆、詩歌 ●古典作品の読み方を学ぶ 高2レベルへ ●古典文法の理解を深める 「助詞」「使役形」「受身形」「疑問形」等 ●作文指導 ●書写	●専門的な文章を正確に読み込む 大学入試を意識した基礎的な演習を行う ●古典作品の読み方を学ぶ 高3レベルへ ●古典文法の演習・習熟 ●小論文指導 ●書写	●専門的な文章を正確に読み込む 大学入試を意識した実践的な演習を行う ●著名な古典作品を読み、日本文化への理解を深める 「源氏物語」等 ●小論文指導
理科	●生物範囲 動物の生活と生物の変遷 植物の世界 ●地学範囲 気象とその変化 ●探究理科	●化学範囲 化学変化と原子・分子 化学変化とイオン ●物理範囲 身近な物理現象 ●生物範囲 生命の連続性 ●探究理科	●理科 (化学基礎) 物質の状態、物質の構成と物質の変化と化学結合、物質の変化(物理基礎) 運動とエネルギー(生物基礎) 生物の特徴、遺伝子とその働き、ヒトの体の調節	●化学基礎【必修】 物質の状態、物質の状態と平衡、物質の変化と平衡 ●物理基礎【必修】 波、熱、電気、エネルギーとその利用、物理学が拓く世界 ●生物基礎【必修】 生物の多様性と生態系 生物の進化 生命現象と物質	●理系 ●化学【必修】 無機物質、有機化合物、天然有機化合物、合成高分子化合物 ●物理【選択】 様々な運動、波、電気と磁気、原子 ●生物【選択】 遺伝情報と発現と発生、生物の環境応答、生態と環境 ●文系 ●理科演習【必修】 化学基礎、物理基礎、生物基礎の総復習	●理系 ●化学【必修】 化学基礎・化学の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●物理【選択】 物理基礎・物理の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●生物【選択】 生物基礎・生物の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●文系 ●理科演習【必修】 化学基礎、物理基礎、生物基礎の共通テスト対策演習
社会	●地理 世界の人々の生活と環境、世界の諸地域への理解を深める ●歴史 「人類の出現～江戸時代」 外国との関わり、国際社会での日本の位置づけを学ぶ、幅広い視野で歴史を学ぶ ●研修旅行前には、図書館やインターネットで地理・歴史的内容を事前に調べ、理解を深め、興味をもたせる ●探究ICT	●地理 日本の国土と日本の諸地域への理解を深める ●歴史 「明治時代～現代の社会」 外国との関わり、国際社会での日本の位置づけを学ぶ、幅広い視野で歴史を学ぶ ●アジア研修旅行の事前学習として、訪問国の歴史・地理、日本との関わりなどを学び、理解を深める ●探究ICT	●公民および公共 高校で学ぶ公共の内容を盛り込み、日本の政治・経済、その他、日本が直面している問題を学ぶ ●歴史総合【必修】 「世界の一体化の進展～現代の世界」 ●アメリカ研修旅行の事前学習として、アメリカの地理・歴史・芸術などについて学び、理解を深める	●公共および政治・経済【必修】 S1学年からの継続 「持続可能な社会へ」 政治・経済分野 「憲法、経済」 ●地理総合【必修】 「世界地誌」 ●ヨーロッパ研修旅行の事前学習として、訪問国の地理・歴史・芸術などについて学び、理解を深める ●世界史 「諸地域の歴史的特質の形成」	●理系 ●地理探究【選択】 「地図の種類と地形図の読み取り・環境問題・人口問題・民族・宗教」 ●世界史探究【選択】 「ヨーロッパ世界の形成～19世紀前半のイギリスと世界システム」 ●文系 ●地理探究【選択】 「地図の種類と地形図の読み取り・環境問題・人口問題・民族・宗教」 ●倫理、政治・経済【選択】 「古代・近代・現代思想」 「国際社会」 ●世界史探究【選択】 「ヨーロッパ世界の形成～19世紀前半のイギリスと世界システム」 ●日本史探究【選択】 「旧石器時代～江戸時代」	●理系 ●地理探究【選択】 地理の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●世界史探究【選択】 世界史の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●政治・経済【選択】 政治・経済の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●世界史探究【選択】 世界史の総復習 共通テスト・個別試験対策演習 ●日本史探究【選択】 日本史の総復習 共通テスト・個別試験対策演習

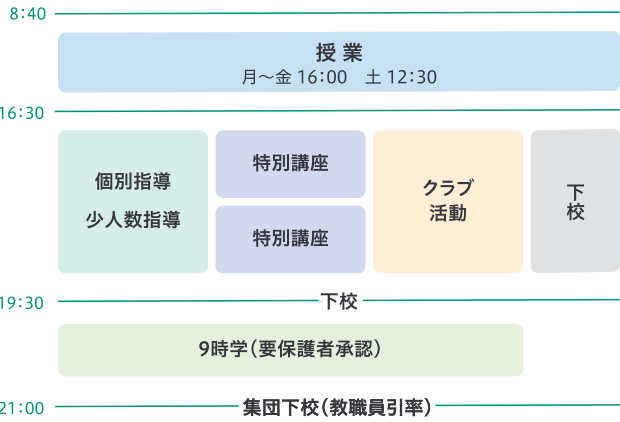
この進捗表は2027年度予定のものです。

授業が終われば自ら学ぶ

自ら決める放課後

多様な授業後の過ごし方

個別指導、特別講座を受ける人、部活動に参加する人など授業後の過ごし方は、一人ひとり異なります。



9時学

夜9時まで自習が可能

集中して学習したい生徒のために、午後9時まで自習室を開放しています。



制パソコン・制携帯（スマートフォン）

生徒1人につき1台のパソコン、スマートフォンを配付しています。使用を禁じるのではなく、危険性やモラルを学んで積極的に使いこなすことを目的としています。授業で使うだけでなく、生徒同士の連絡、授業連絡や緊急時の連絡など生徒と教員間の連絡にも活用しています。



Students' Voice

制携帯・制パソコンについて

制携帯と制パソコンは、スムーズに連絡や行動が取れるためのツールです。主に制携帯は先生方からの連絡や友だちとのやり取りができたり、アンケートを取る時も使用できたり、個人で英語の学習をできたりと使い方は様々です。制パソコンは個人研究や作文、資料の作成に役立ち、制携帯と連携できるので色々な場面で活用でき、とても便利なツールになっています。

関 結葵

特別講座

授業の定着を図る

授業で学習したことの定着を図るために、放課後に特別講座を設けています。3つのレベルに分かれており、希望して講座を選択することができます。

特別講座		
Basic (基礎)	Standard (標準)	Advanced (発展)
指名・希望選択	希望選択	希望選択

中2 特別講座の時間割(例)					
Basic(基礎) Standard(標準) Advanced(発展)					
	月	火	水	木	金
17:00 ↓	数学 Basic		英語 Basic	英語 Basic	数学 Basic
	国語 Basic		国語 Standard	数学 Standard	英語 Standard
18:10 ↓	国語 Advanced		英語外部 試験対策	英語 Advanced	数学 Advanced

高3 特別講座の時間割(例)

	月	火	水	木	金	土
16:30 ↓	京大・医学部 物理	東大 リスニング	東大 世界史	東大 英語	京大 文系数学	阪大・神大 現代文
	京大・医学部 生物	阪大 理系数学	京大 理系数学	医学部 数学	京大 現代文	神大 数学
	京大 英語	国公立大 現代文	医学部 英語	国公立大 英語	神大 化学	難関大 世界史
	東大 古典	公募制入試 数学	神大 理系数学	共通テ対策 地理	阪大 古典	共通テ対策 リスニング
	神大 文系数学	早慶上智 古典	国公立大 古典	共通テ対策 日本史	共通テ私大 世界史	
	共通テ対策 世界史	関関同立 英語	難関私大 日本史	フォローアップ 生物	共通テ私大 日本史	
17:50 ↓	東大 文系数学	東大 物理	京大・阪大 英作文	国公立大 理系数学	京大 英語	京大 古典
	阪大 英語	京大 物理	国公立大 文系数学	共通テ対策 物理	神大 英語	東大 現代文
	阪大 化学	阪大 物理	共通テ対策 倫理	共通テ対策 現代文	共通テ対策 英語	京大 化学
	フォローアップ 化学	国公立大 古典	共通テ対策 現代文		共通テ対策 古典	

徹底した個別指導

個別指導・少人数指導

生徒一人ひとりに対応する

教員は生徒との日々のコミュニケーションを大切にしています。生徒の質問には丁寧に答えています。1対1の指導は、信頼関係を築く大切な時間でもあります。



Students' Voice

特別講座について

週に3回受講しています。基礎から発展まで自分のレベルに合わせて取ることができ、学力が上がったという実感を得られます。英検の前には対策講座も行われます。また、講座は自分で選択できるので、部活動と両立することができます。

堀谷 歩夢

個別成績管理

生徒の学力を分析する

生徒一人ひとりの成績ファイルを作成。6年間を通じて成績を管理・分析しています。生徒の学力を常に把握し、データに基づいた学習・進路指導を行います。



進路指導

必要な時に必要な情報を

進路指導室では、全国の大学情報や過去の入試問題、さらに卒業生の入試レポートなど豊富な資料を収集し、生徒や保護者への提供を的確に行います。



Students' Voice

個別指導について

先生と生徒との距離が近いので、普段から先生に話しかけやすい雰囲気です。課題で分からない問題や定期考査前に理解できていないところがあれば、先生に質問しています。質問に対して分かりやすく丁寧に解説してくれるので、問題が解けるようになりました。

小北 真生

大学新入試制度への対応

大学入試制度改革のポイント

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
旧	センター試験 二次試験		
新	学びの基礎診断 大学入学共通テスト	小論文・プレゼン ・集団討論・面接・調査書 ・志望理由書 等を含む	個別学力検査

須磨学園の取り組み

特別講座 少人数指導 個別指導	●英語学習の取り組み ●個人研究「傑作展」 ●論理国語講座 ●飛び立て！未来のScientists! 講座 ●未来を見据えた教科「情報」 研修旅行+平和学習 ICT+LCT+TBM+ワークキャンプ
授業 + 確認テスト + 特別授業 + 9時学	

英語学習の取り組み

プラクティカルな英語学習

「話す」を中心とした英語 4 技能（話す・聞く・読む・書く）対策として、“Phonetics”（音から始める授業）で、まず正しい発音を身につけます。また英語を英語で理解することを重視します。

個人研究「傑作展」

好きなことをとことん追究する

生徒一人ひとりが興味あるテーマを見つけて研究し、最終的に論文や作品にまとめ、文化祭で展示します。研究の中には校外で受賞するほど精度の高いものもあります。この研究が進路決定のきっかけになったり、大学入試合格につながったりしている生徒もいます。



論理国語講座

研究・論文について理解し、論理的な表現力を養う

問いや仮説の立て方、研究手法など研究の基本についての学習から始まり、引用の仕方、参考文献の書き方など、レポート・論文執筆のスタイルを習得します。また総合型選抜入試などに対応するため、小論文、志望理由書の書き方、ディベートのスタイルを実践指導します。

飛び立て！未来のScientists! 講座

実験を題材にデータを分析、検証

実験をもとに、そのデータ、情報を読み取り、仮説を立て、検証・考察する力の向上を目指します。「基礎的実験技術の習得」「実験ノートの作成」「実験考察の仕方」も重要なカリキュラムと位置づけています。「探究学習」にも力を注ぎます。



英語力を磨く

Phonetics（フォネティクス）

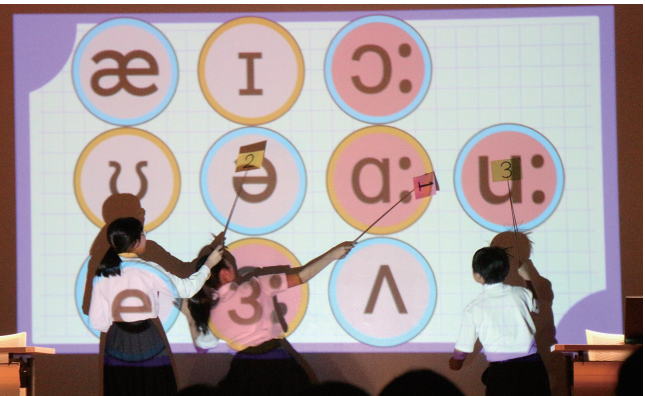
発音体系を身につけるために必要な「音から始める、耳を鍛える教育」です。英語が自然に口から出るように訓練する際、発音記号の理解が重要です。正しい発音の仕方（舌の位置・動かし方、口の動きなど）を習得するためのプラクティス、上達するためのエクササイズを繰り返します。

Phonics（フォニックス）

英単語のつづりと音の関係性を学びます。アルファベットの正しい発音の仕方から学び始めることで、音を聞き、知らない単語でも聞いた単語のつづりを連想できるようになります。発音の向上だけでなく、単語のスムーズな習得にもつながります。

CLIL（クリル） Content and Language Integrated Learning

英語と他教科の語学学習を統合した授業です。教科内容を題材に英語の 4 技能を高め、生徒たちの発信能力を向上させるなど、英語教育の質的向上を目指します。



English Camp（イングリッシュキャンプ）

アクティビティを通じ、ネイティブスピーカーと英語でやりとりします。スピーキングの強化を重視したシチュエーション形式のプログラムを組んでいます。海外研修旅行にも役立つ実用的な英語学習ができます。

資格・検定試験

大学新入試制度の下で、リスニングの比重が高まるとともに、資格・検定試験を利用した入試も増えています。本校では実用英語技能検定などを活用しながら、新入試に対応できる力を身につけます。

英語スピーチコンテスト

中学生が全員参加し、英語科教員などが審査をする校内英語スピーチコンテストです。社会問題や将来の夢について自らの意見を英語でスピーチします。発音、抑揚、ジェスチャーなど総合的に審査されます。

経験を通して学ぶ

国内研修旅行 本校は、「経験を通して学ぶ」ということを重視しています。中学1年～高校3年までで約80日にわたり宿泊をとまなう研修旅行を実施し、研修旅行それぞれにテーマを設けています。特に中学校では、まず日本のことを深く知り、海外研修旅行へと繋げていきたいと考えています。さらに自然の中での体験などを通して協働的な学びを実践しています。

サマーキャンプ 中1 中2 中3

自然に触れながらリーダーシップやチームワークを育みます。体験活動から様々な分野への関心を広げ、現地の方々との触れ合いを通して感謝の心を養います。



中3 高野山



中2 岡山



中1 滋賀



Students' Voice
サマーキャンプについて
飯ごう炊さんや魚つかみ、チーム対抗の筏レースなど、大自然を舞台にした体験を満喫できます。高野山では写経体験や林業体験など、多彩な活動が夏の思い出を彩ります。クラスメートと絆を深め、一生ものの感動を分かち合える特別なキャンプです。

中村 崇志

首都探訪 高1 高2

「古の都」飛鳥・奈良・京都・大阪、「現代の都」東京を訪れ、日本の都の変遷を理解します。東京では大学・企業・政府機関を訪問することで、自分の進路も考えます。



高1 古都研修



高2 東京研修



高2 東京研修



Students' Voice
首都探訪について
古都研修では実際の時代背景を交えて日本の歴史を学び、東京研修では日本の様々な歴史や近未来のテクノロジーについて学ぶことができました。また、興味のある企業を訪れ、自分が思い描く将来を実現するためにはこれからの受験期をどう過ごすべきかを深めることができました。

黒田 雅楽

ウィンターキャンプ 中1 中2

スキートの他に、雪山の自然を体感するスノーシューやクロスカントリー体験も取り入れています。中学1・2年が合同で行うキャンプでは、縦の絆が結ばれます。



Students' Voice
ウィンターキャンプについて
中学生が合同で行くウィンターキャンプでは、現地の指導員の方に指導していただきスキー技術が向上するとともに、仲間との協調性や団結力を深めることができます。ウィンターキャンプのリーダーでは他学年もまとめるため、大人数をまとめる力も学ぶことができます。

大坪 優那

平和学習 中1 高3

広島・長崎で原爆被害の実態を知り、平和の尊さをはっきりしたかたちで生徒の心に刻みます。また、中学1年の研修では歴史的な史跡を巡ります。



中1 長崎



高3 広島



中1 福岡



中1 吉野ヶ里遺跡



Students' Voice
平和学習について
被爆伝承者の方の講話を受け、広島を訪れました。戦争と核兵器の悲惨さを肌で感じ、平和の重みを再認識しました。唯一の被爆国の国民として、未来を担う私たちが平和のために何ができるのか。この問いと向き合う貴重な機会となりました。

池田 篤輝

異なる文化に触れる

海外研修旅行 企業・大学・研究所・美術館・博物館・歴史的な場所などを訪れ、異なる文化に触れることにより多様な文化的価値観を学びます。また、現地校を訪問して同年代の生徒と交流する機会を設けています。

3回の海外研修を通して、「違いを違いとして受け入れる心」を育ててほしいと考えています。「すべての文化は等価である」という“横の理解”を深めます。



アジア 中2 アジアの一員であることを自覚する

アジア各国を巡り、日本がアジアの一員であることを学びます。また、中学2年生という早い時期に、現地の有名校との学校交流を体験することで、異文化に対してオープンマインドで向き合えるようになります。



マレーシア ブトラ・モスク



ベトナム ミンダック中学校との交流会



ベトナム クチトンネル



Students' Voice

アジア研修旅行について

アジアの国々に行くことで、その国の文化や環境がよく分かります。また、日本との違いにも気づきました。そして、学校交流では現地の生徒たちと英語で話す機会があります。英語が得意じゃない人も積極的に話すと楽しいし、自信がきます。

矢野 有悟

アメリカ 中3 雄大なスケール観を体感する 最先端の企業・大学・研究所を訪問する

ケネディ宇宙センターやボーイング社工場などを訪れ、最新のテクノロジーを見聞して視野を広げ、スケールの違いを体感します。学校交流ではプレゼンテーション能力を高め、現地の生徒と英語で意思疎通を図ることでコミュニケーション力を高めます。



ウェスタン高校との交流会



NASAケネディ宇宙センター



メトロポリタン美術館



Students' Voice

アメリカ研修旅行について

NASAでは宇宙飛行士の方の講演を聞くことができ、様々なことを学べます。学校交流会では現地の人と比べて英語がうまく話せないのが不安でしたが、実際に話してみると気が合う人もいました。外見や言語による違いで諦めるのではなく、まず話してみることが大切でした。

内藤 瑞貴

ヨーロッパ 高1 ヨーロッパの歴史・文化・芸術の本物に触れる

パリ・ロンドン・ベルリン・ウィーンの美しい街並みを散策し、歴史や芸術に触れます。また、ベルリンの壁など対立や戦争が遺したのものにも触れることで、平和について考えます。ロンドンやリールなどでは、現地の高校生との学校交流を行います。



フランス ルーヴル美術館



ドイツ 現地生徒との交流



ドイツ ザクセンハウゼン強制収容所



Students' Voice

ヨーロッパ研修旅行について

各地の観光地や美術館を訪れ、教科書だけでは分からない文化の違いや本物の芸術を実感しました。学校交流会では日本文化について英語でプレゼンテーションを行いました。異なる言語や文化に触れる中で、自分から行動する大切さを学び、主体的に考える力が身についたと感じています。

近藤 里緒菜

ANNUAL EVENTS

須磨夙川中学校の1年間 ※2026年度の予定です。変更の可能性もあります。



4月

- ・入学式
- ・始業式
- ・スプリングキャンプ(中1)
- ・オリエンテーション合宿(高1)
- ・広島平和学習(高3)
- ・前期生徒会選挙
- ・春の校外学習(中2・中3)

5月

- ・授業参観
- ・第1回定期考査
- ・避難訓練/防災地区会議

6月

- ・保護者会
- ・合唱コンクール
- ・文化祭
〔「傑作展」〕
- ・第2回定期考査

7月

- ・夏期特別授業
- ・サマーキャンプ(中2)
- ・終業式
- ・アメリカ短期留学(高1希望者)
- ・カナダ短期留学(高1希望者)
- ・国内語学研修(高1希望者)

8月

- ・夏期特別授業
- ・サマーキャンプ
(中1・中3)

9月

- ・始業式
- ・第3回定期考査
- ・体育祭

10月

- ・後期生徒会選挙
- ・アジア研修旅行(中2)
- ・アメリカ研修旅行(中3)
- ・東京研修旅行(高2)
- ・古都研修旅行(高1)

11月

- ・長崎平和学習(中1)
- ・第4回定期考査
- ・ヨーロッパ研修旅行(高1)
- ・開校記念日(22日)
- ・芸術鑑賞会

12月

- ・冬期特別授業
- ・保護者会
- ・レシテーションコンテスト
(中1～高2)
- ・終業式

1月

- ・始業式
- ・書き初め
- ・中学入試
- ・ウィンターキャンプ
(中1～中2)

2月

- ・高校入試
- ・第5回定期考査
- ・春期特別授業
- ・フェアウェルパーティー

3月

- ・高校卒業式
- ・マラソン大会(高2)
- ・3.11防災訓練
- ・終業式
- ・中学卒業式
- ・イギリス短期留学
(高1希望者)
- ・国内語学研修
(高1希望者)

今しかできないことがある

部活動 恵まれた設備と熱心な指導者がそろった運動部。音楽・美術・文化・研究など、多彩なクラブがそろった文化部。
同じ夢、目標をもった仲間たちといっしょに「やり遂げる」喜びをつかんでください。



陸上競技部



バスケットボール部



卓球部



演劇部



吹奏楽部



箏曲部



サッカー部



バドミントン部



柔道部



囲碁将棋部



放送部



美術部



剣道部



硬式テニス部



空手道部



茶道部



理科研究部



英語研究部



ゴルフ部



ダンス部



軟式野球部



クッキング部



華道部



競技かるた部

運動部

陸上競技部・バスケットボール部・卓球部
サッカー部・バドミントン部・柔道部
剣道部・硬式テニス部・空手道部
ゴルフ部・ダンス部・軟式野球部
水泳部



Students' Voice

運動部について

僕は友だちと一緒にバドミントン部に入部しました。最初は思うようにできませんでしたが、先輩や友だちに教えてもらい、仲間と切磋琢磨しながら日々の練習に励み、努力を重ねる中で少しずつ上達してきました。これからも引き続き努力していきたいです。

内山 春紀

文化部

演劇部・吹奏楽部・箏曲部・囲碁将棋部
放送部・美術部・茶道部・理科研究部
英語研究部・クッキング部・華道部
競技かるた部・ボランティア部・クイズ研究部
国語研究部・数学研究部・社会研究部



Students' Voice

文化部について

吹奏楽部は楽しく音を奏でることをテーマに活動しています。普段は個人練習と合奏を行い、学校行事では主に文化祭やフェアウェルパーティーで演奏します。また、夏のコンクールにも出場します。一つの音楽をみんなで作り上げていく過程で、個人のひいては全体の音の成長をより感じられる部活動です。

舍川 彩夏

放課後の夙川

主体性と協働性を育む、生徒会活動

季節ごとのイベントを生徒会が独自に開催し、その運営を担っています。また、学校行事にも積極的に企画段階から関わり、文化祭ではフリーマーケット等の生徒会企画を実施し、ステージ発表の運営にも携わっています。さらに、校外におけるボランティア活動なども積極的に行っています。



生徒会イベント・サマースプラッシュ



生徒会イベント・ウィンターフェスティバル



生徒会が企画・運営を行います

「伝える力」が身につく広報推進委員会

広報推進委員会では、校内新聞やホームページを通じて、生徒の活動を校内外に発信しています。生徒たちは、制スマホ・制パソコンを活用して取材を行い、自ら記事を作成しています。最近では動画制作にも挑戦し、全国コンクールで準優勝を取めました。



生徒会活動



私は、部活動と並行しながら生徒会執行部に所属し、中学校では会長を3期、副会長を1期経験しました。生徒会では、季節ごとのイベントや文化祭などの運営の他、社会貢献活動や学校改善活動を行っています。最大の特徴は、どれも生徒のみで企画から運営・活動まで行っていることです。どのような部署で活躍するかはみなさん次第ですが、すべての部署で主体性と協調性を学ぶことができます。また、どここの部署でも制パソコンを利用した活動を行っているので、授業で学んだパソコンスキルを発揮する格好の場にもなり得ます。本校生徒会は、「リーダー執行部員」という役職で生徒誰でも入会することができます。ほぼすべての生徒が部活動と並行して活動しており、勉強と両立しながら、それぞれ充実した学校生活を送っています。

玉手 邦宏

MY SHUKUGAWA LIFE

夢に向かって続ける挑戦と探究

私は誰もがどこでも学べるシステムを構築することによる貧困状態の改善とSDGsの達成を目指しています。そのために高校1年でカンボジア、2年ではネパールでのボランティアに参加しました。現地の学校は電気や空調がなかったり、英語が話せる先生が少なかったり、様々な問題を実感しました。また、帰国後には子どもたちが手軽に英語を学べる機会を増やすためのプロジェクトを立ち上げ、活動中です。政府が運営する奨学金制度「トビタテ！留学JAPAN」は高1の時に不採用でしたが、高2でもう一度挑戦し採用され、トビタテ生として留学に参加しました。個人研究では教育課題について探究し、担任の先生の丁寧なフィードバックを受けて修正を繰り返すことで、より深めることができました。今までの経験を生かしてこれからも失敗を恐れず、何事にも挑戦していきたいです。

栗田 花奏

「挑戦」の道を選んでこそ見える景色

私の最初の「挑戦」は、中学生生徒会副会長に立候補した時でしたが、その後、生徒会長を4期務め、文化祭や季節ごとのイベントでは斬新な取り組みに挑戦し続けてきました。さらに視野を広げたいという思いから自ら企画を申し出て、東京で開催された「全国生徒会大会」という全国の生徒会が集う大会に、学年を超えた役員2名と共に参加をしました。大会内の「生徒会活動PR企画」では、私たちが作成した夙川生徒会の紹介スライドが選ばれ、他の参加者に向けてプレゼンテーションを行いました。全国に我が校の生徒会活動を認知していただくことができた上に、同じ志をもつ他校の友人ができたことは、「挑戦」してこそ得ることのできた「かけがえのない財産」となっています。

新倉 陽向

「好き」を自信に変えられる

私は「好きを伸ばす」という夙川のモットーに魅了され、入学を決めました。私は小学生の頃から理科が好きで、理科で結果を残したいと思っていました。個人研究では好きなことを好きにだけ追究できます。私は「化学を勉強するうえで基本となるアボガドロ定数をより正確に自分で求めること」をテーマに個人研究をしました。半年ほどかけて実験を繰り返しました。うまくいかない時もたくさんありましたが、化学の先生は付きっきりで手伝ってください、生物や物理の先生にもアドバイスをしていただきました。研究した内容を科学技術の自由研究コンテスト「JSEC（科学技術チャレンジ）」に応募したところ、入選をいただくことができました。夙川には好きなことを一緒に追究してくれて、好きなことを自信に変えてくれる先生がいます。卒業したら今度は、世界のために理科で結果を残したいと思っています。

田中 葵



SUMASHUKU SMILE



安心して任せられる学校として

自主自律の精神を養う

変化の激しい現代では様々な能力が求められます。授業で学力を向上させ、学問の楽しさ・奥深さを学んでください。PMTMを活用すれば物事を計画的に進めることができ、時間の密度が濃くなります。加えて自主自律の精神が養われます。日々のHR活動や行事、部活動、委員会活動を通して協働性、多様性を高めることができます。熱意あふれる教員が一人ひとりを強力にサポートします。本校のプログラムに主体的に取り組み、得意を見つけそれを伸ばしてください。

高校校長 土屋 博文



全力でサポート

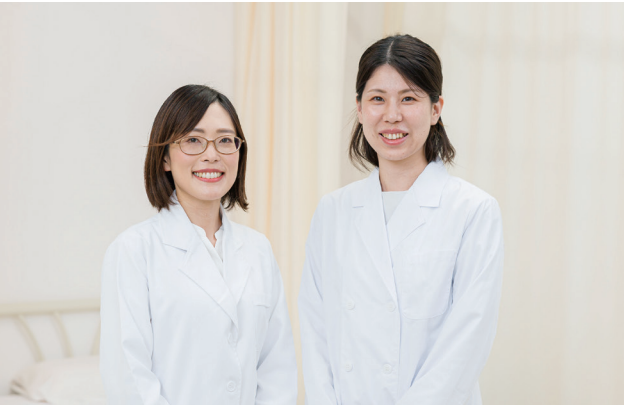
中学・高校時代は、勉強・部活動・学校行事に取り組むのはもちろんですが、将来の進む道を決め、その準備を行う、大切な時期でもあります。夙川中学校・高等学校の特色である少人数できめ細かな指導により、生徒一人ひとりの得意を見つけ、それを伸ばせる進路と一緒に考えていきます。そして、力強く歩いて進めるよう教職員は全力でサポートします。

教頭 下地 英樹



生徒の心と身体の健康の保持増進と 予防教育に力を入れています

校内にAEDを3台設置し、すべての教員がAEDを用いた心肺蘇生法とけがの手当て講習を受講し、学校全体でいざという時に対応できる体制を整えています。感染症対策にも力を入れており、消毒液や空気清浄機を各クラスに設置しています。また保健部では、思春期の多感で悩みの多い時期に、気軽に相談できる機会を提供したり、週に2度、スクールカウンセラーによるカウンセリングの場を設けたりし、生徒の心と身体の健康を守るサポートをします。



AED（自動体外式除細動器）

心肺停止状態になった場合、いかに早く処置を行うかが生死を分けます。そのため夙川中学校ではAEDを常に近くで使用できるよう、複数台設置。また教職員は全員、AEDを用いた心肺蘇生法とけがの手当て講習を受講しています。



大学合格実績

2026年度 入試合格者数

現役生徒数 112名()は既卒生

国公立大学

大阪大学	3名
神戸大学	3名
北海道大学	4(1)名

小樽商科大学	1名
弘前大学	1名
宇都宮大学	1名
滋賀大学	1名
鳥取大学	2名
岡山大学	1名
徳島大学	1名
高知大学	2名
琉球大学	1名

旭川市立大学	1名
横浜市立大学	1名
都留文科大学	1名
公立小松大学	1(1)名
京都市立芸術大学	1(1)名
福知山公立大学	1名
大阪公立大学	1名
兵庫県立大学	4名
神戸市外国語大学	2名
神戸市看護大学	1名
香川保健医療大学	1名
長崎県立大学	1名

◎大学校	
防衛医科大学校	2名
水産大学校	1名

医・歯・薬

◎国公立大学 医学部 医学科	
神戸大学	1名
防衛医科大学校	1名

◎国公立大学 看護学科	
神戸市看護大学	1名
香川保健医療大学	1名
防衛医科大学校	1名

◎私立大学 医学部 医学科	
国際医療福祉大学	1名
金沢医科大学	1(1)名
関西医科大学	3名

◎私立大学 薬学部(6年制)	
神戸薬科大学	2(1)名

私立大学

早稲田大学	2名
慶應義塾大学	2名

東京理科大学	4名
--------	----

明治大学	1名
中央大学	1名
法政大学	3名

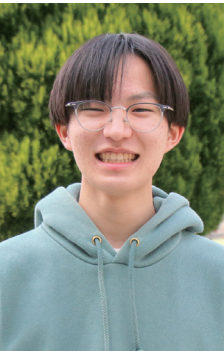
関西大学	14名
関西学院大学	36(3)名
同志社大学	6名
立命館大学	24(1)名

京都産業大学	9名
近畿大学	60(2)名
甲南大学	15(4)名
龍谷大学	13名

OB MESSAGES

良い仲間と過ごせる環境

理科研究部の活動を通じて、「疑問を突き詰める」姿勢を学びました。実験や研究を重ねる中で、論理的に考える力が身につきました。また、文化祭での実験披露では、相手に伝える工夫を重ね、「人に伝える力」も養われました。これらの学びは大学入試にもつながる貴重な経験です。夙川には、頑張ることを冷やかす人はおらず、仲間とともに成長できる環境があります。この恵まれた環境で過ごせたことが、何よりの財産です。

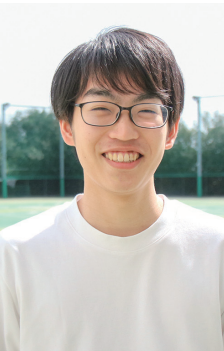


東京大学 理科二類

1期生 新元 琉空

少人数制だからこそその距離感

高校3年間、毎日学校に通うのが楽しく、皆勤でした。海外研修旅行・体育祭・文化祭など行事が豊富で、部活動と勉強の両立もしやすい環境です。少人数制だからこそ、同級生や後輩と深く関わることができ、先生との距離も近く、一人ひとりに寄り添ったサポートを受けながら成長できました。もしもう一度中学受験をするなら、私は迷わず夙川を選びます。



京都大学 工学部物理工学科

1期生 川崎 悠翔

SUMASHUKU UNIFORM

ネクタイやニットのオプションも豊富。様々な組み合わせを楽しめる制服です。

冬服正制服



冬服オプション



BOYS



GIRLS



夏服正制服



夏服オプション



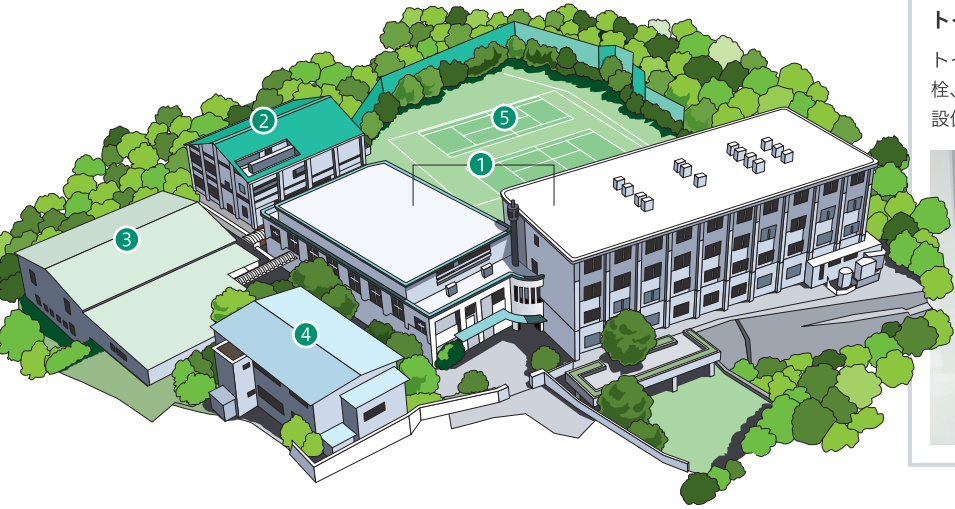
BOYS



GIRLS



充実した施設・設備



トイレを全面リニューアル
トイレを全面リニューアルしました。自動水栓、自動洗浄など衛生面に配慮した最新型の設備となっています。

1 1号館

- ・理事長室
- ・中学職員室
- ・高校職員室
- ・進路指導室
- ・保健室
- ・生徒相談室
- ・食堂
- ・事務室
- ・講堂
- ・化学実験室
- ・生物実験室



保健室



食 堂



講 堂



化学実験室

2 2号館

- ・図書室
- ・調理実習室
- ・音楽室
- ・被服技術実習室



図書室



調理実習室



音楽室

3 3号館

- ・武道場
- ・更衣室
- ・部室



武道場

4 4号館

- ・美術室



美術室

5 グラウンド



グラウンド



須磨総合グラウンド

プロジェクター・スクリーンを活用して授業を展開

すべてのホームルーム教室にプロジェクターとスクリーンを完備。ICT機器を活用し、授業を行っています。

